

2 家庭生活について

(1) 生活における役割分担の現状

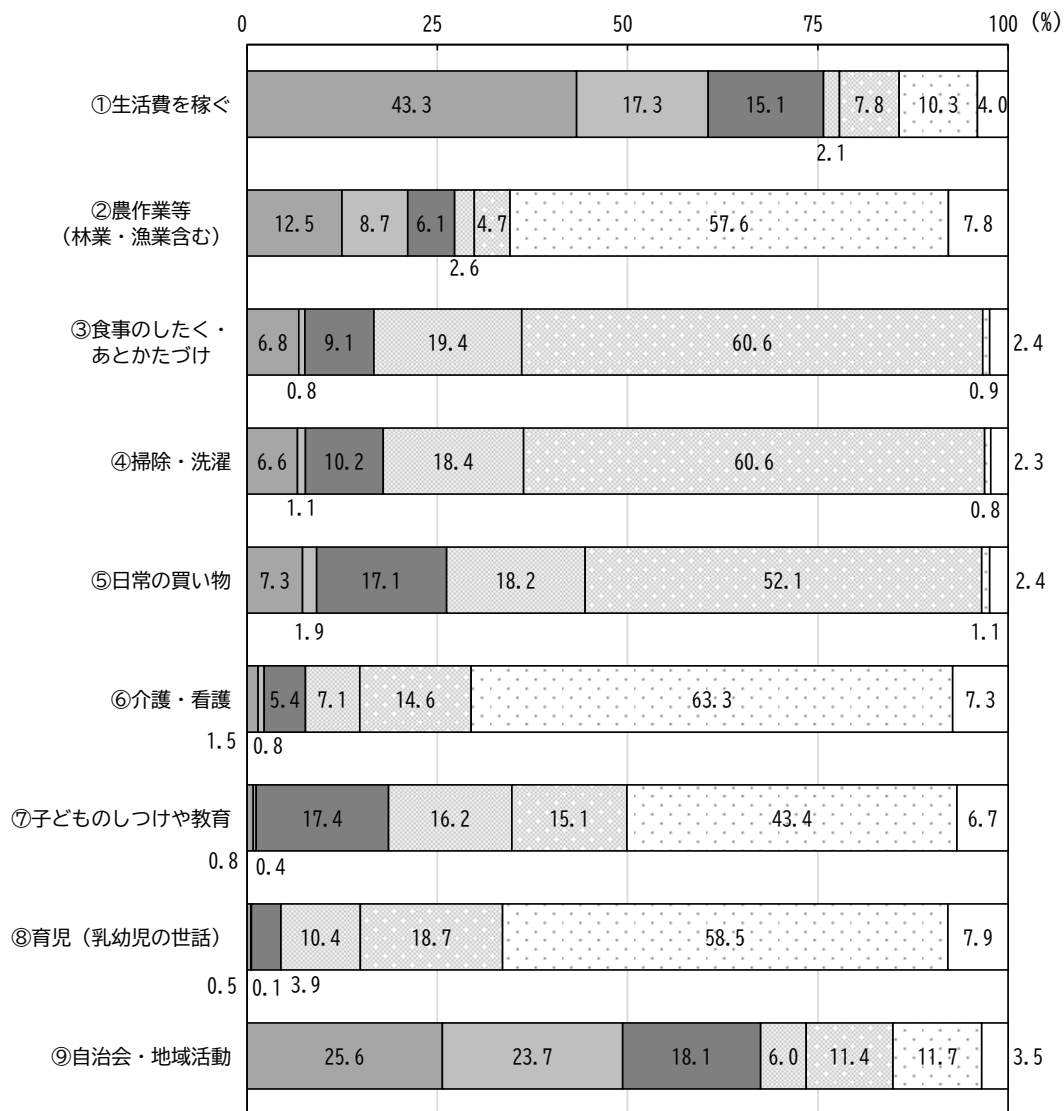
問7 あなたの家庭では、次のようなことを主として男性・女性どちらがされていますか。(①～⑨それぞれ1つに○)

(全体)

「食事のしたく・あとかたづけ」「掃除・洗濯」「日常の買い物」「介護・看護」「育児」は「主として女性」が、「生活費を稼ぐ」「農作業等」「自治会・地域活動」は「主として男性」が、「子どものしつけや教育」は「男女同じ程度」がそれぞれ最も多くなっています。

生活における役割分担の現状

[全体]



※ 「農作業等」「介護・看護」「子どものしつけや教育」「育児」については「該当なし」を除いて扱っています。

① 生活費を稼ぐ

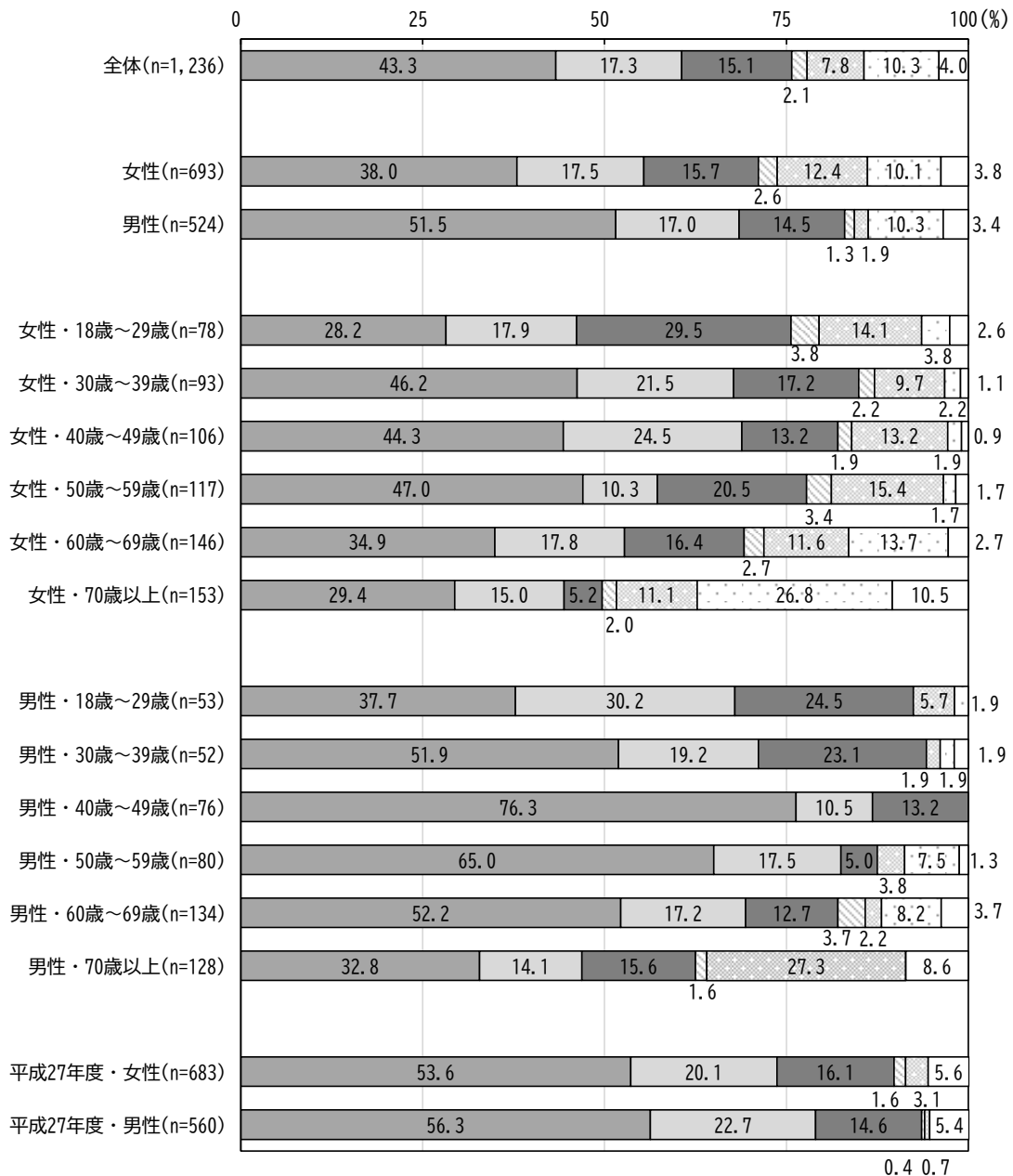
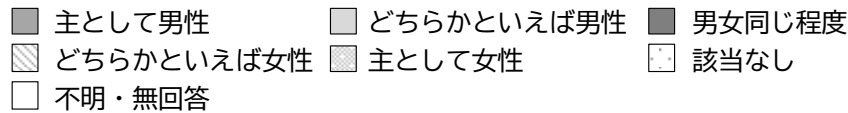
男女ともに「主として男性」が最も多く、女性で38.0%、男性で51.5%となっています。次いで「どちらかといえば男性」が、女性で17.5%、男性で17.0%などとなっています。

性別で比較すると、女性では「主として女性」が多く、男性では「主として男性」が多くなっています。

前回調査と比較すると、女性では「主として男性」が少なくなっています。

生活における役割分担の現状

①生活費を稼ぐ



※ 「どちらかといえば男性」「どちらかといえば女性」について、滋賀県調査では「主に夫（男性）だが、妻（女性）も分担」「主に妻（女性）だが、夫（男性）も分担」となっています。（以降、同様）

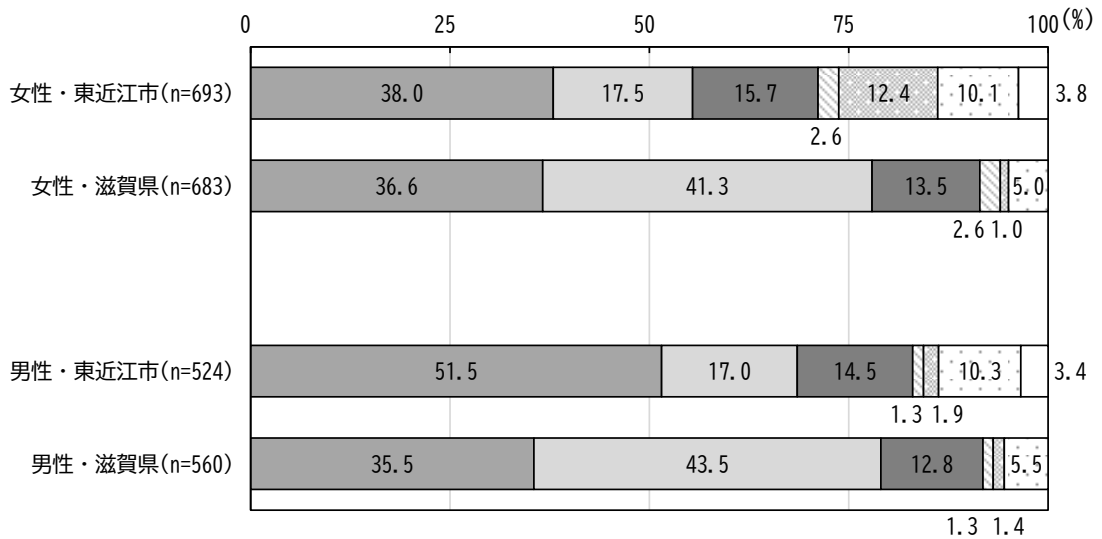
〔県との比較〕

県と比較すると、女性では「主として女性」が多く、「どちらかといえば男性」が少なくなっています。男性では「主として男性」が多く、「どちらかといえば男性」が少なくなっています。

生活における役割分担の現状

①生活費を稼ぐ

- 主として男性 □ どちらかといえば男性 ■ 男女同じ程度
- ▨ どちらかといえば女性 ▨ 主として女性 □ 該当なし
- 不明・無回答



※ 県調査の回答数には、この設問での「不明・無回答」が含まれていません。

② 農作業等（林業・漁業含む）

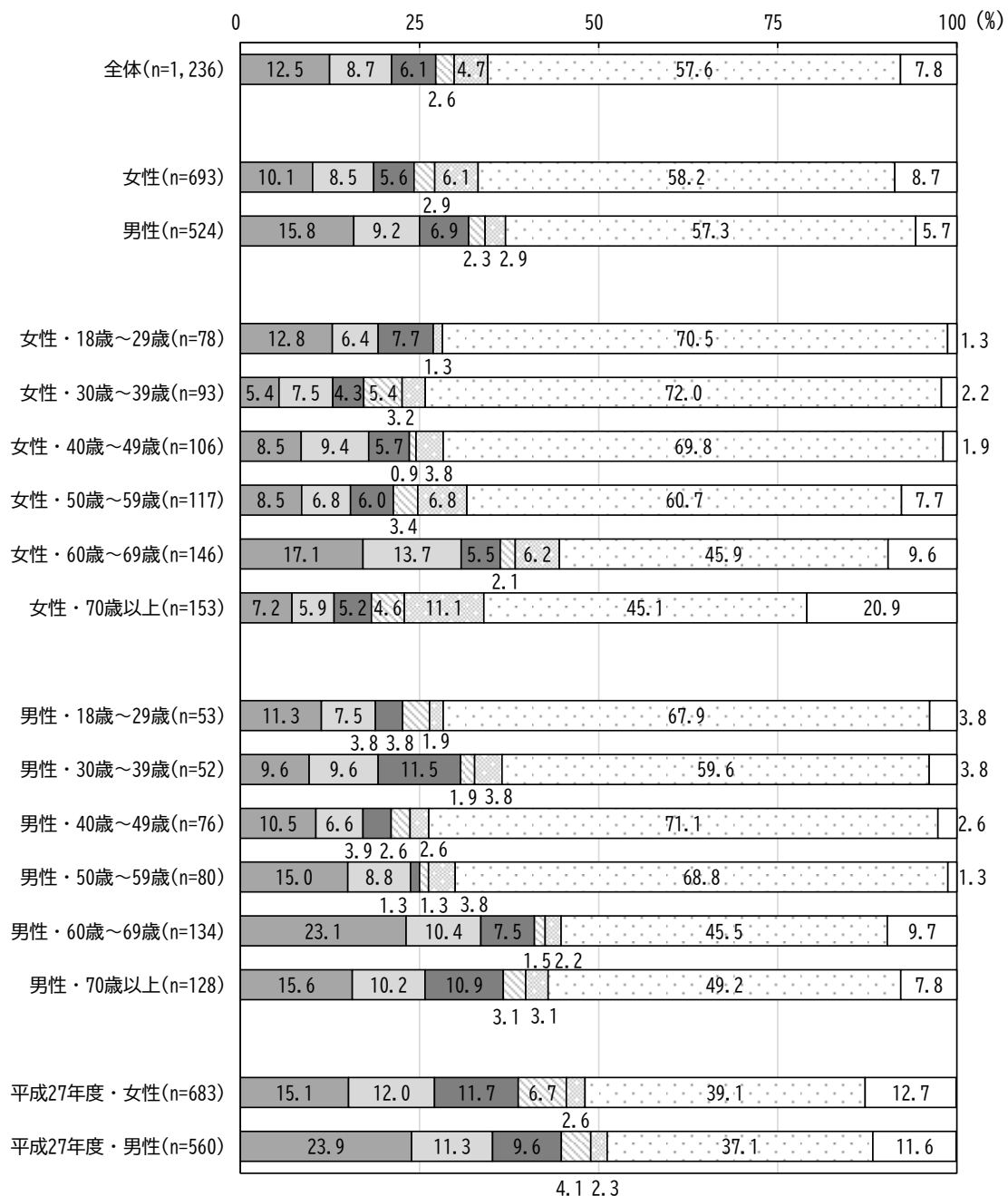
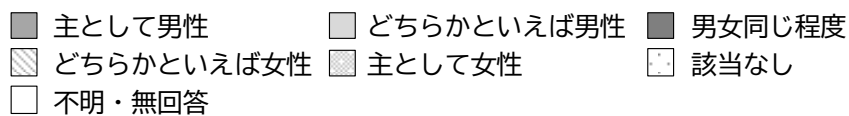
男女ともに「該当なし」が最も多く、女性で58.2%、男性で57.3%となっています。

「該当なし」を除くと、男女ともに「主として男性」が最も多く、女性で10.1%、男性で15.8%となっています。次いで「どちらかといえば男性」が女性で8.5%、男性で9.2%となっています。

前回調査と比較すると、女性では「主として男性」「男女同じ程度」「どちらかといえば女性」が少なく、「主として女性」が多くなっています。

生活における役割分担の現状

②農作業等（林業・漁業含む）



③ 食事のしたく・あとかたづけ

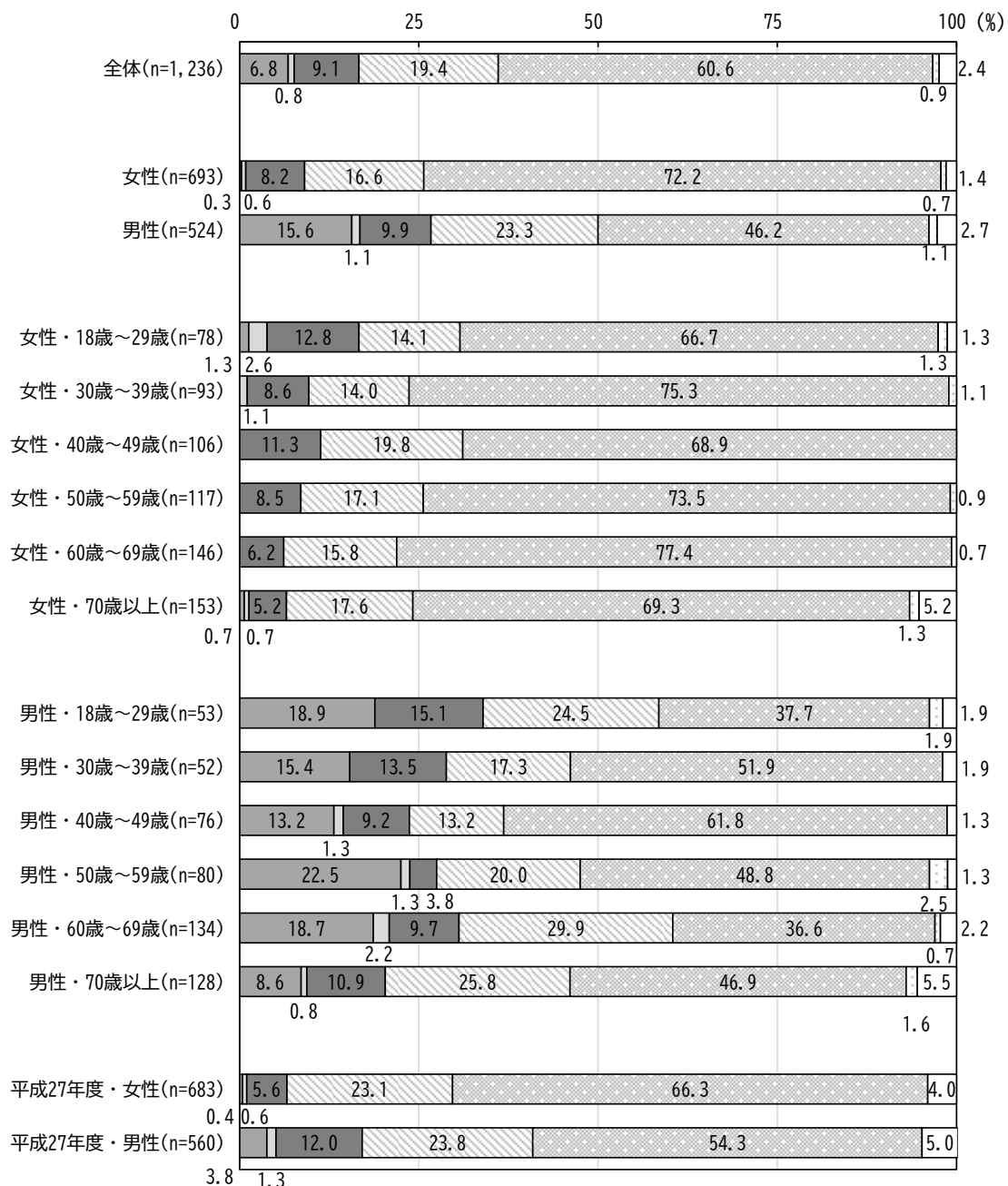
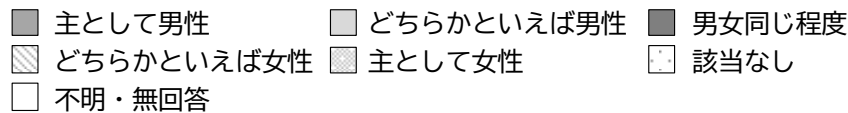
男女ともに「主として女性」が最も多く、女性で 72.2%、男性で 46.2%となっています。次いで「どちらかといえば女性」が、女性で 16.6%、男性で 23.3%などとなっています。

性別で比較すると、女性では「主として女性」が多く、男性では「主として男性」が多くなっています。

前回調査と比較すると、女性では「主として女性」が多く、男性では「主として男性」が多くなっています。

生活における役割分担の現状

③食事のしたく・あとかたづけ



④ 掃除・洗濯

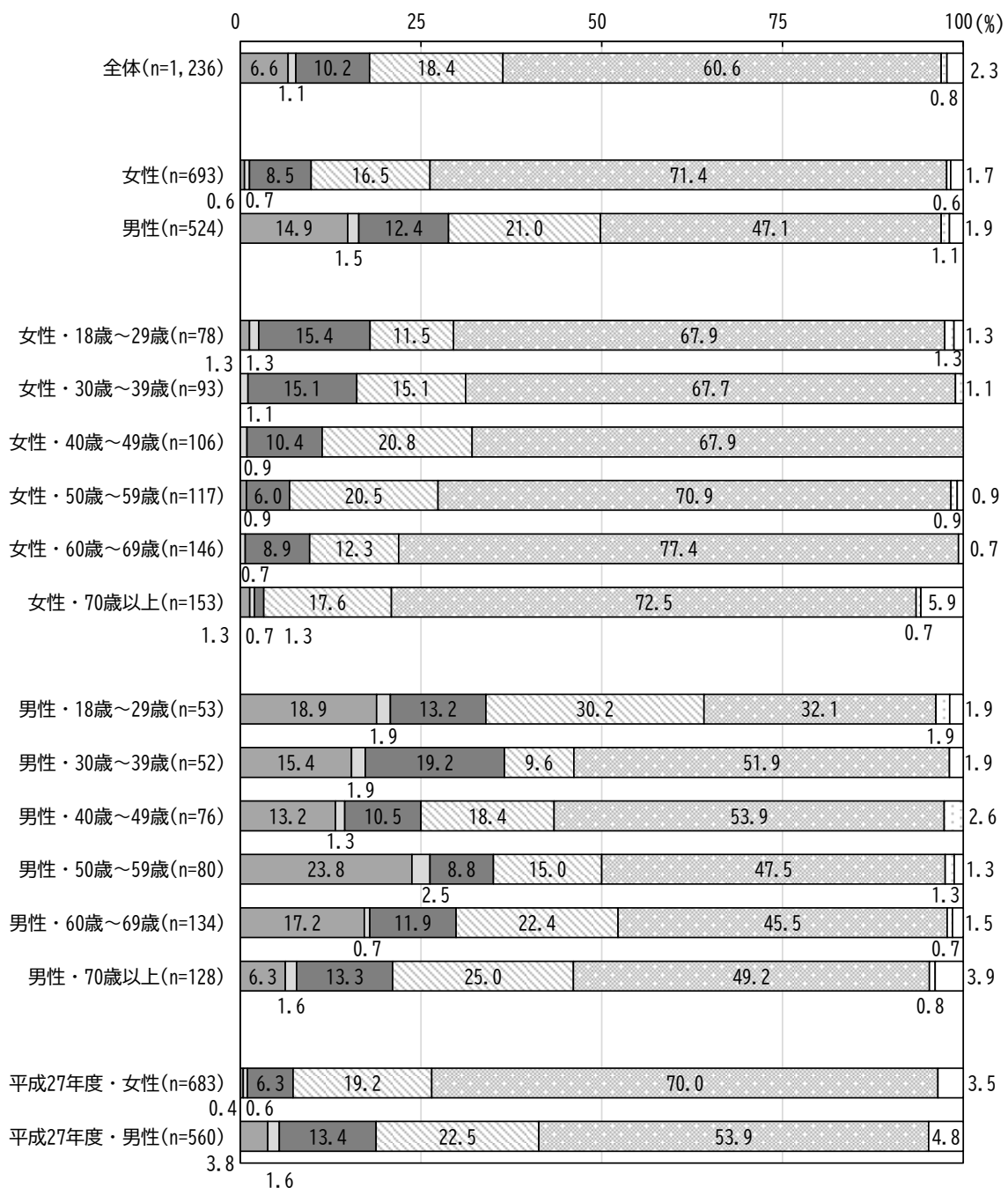
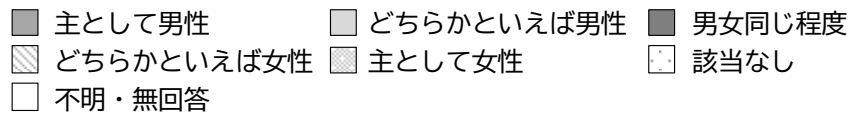
男女ともに「主として女性」が最も多く、女性で71.4%、男性で47.1%となっています。次いで「どちらかといえば女性」が、女性で16.5%、男性で21.0%などとなっています。

性別で比較すると、女性では「主として女性」が多く、男性では「主として男性」が多くなっています。

前回調査と比較すると、女性では「男女同じ程度」が多く、「どちらかといえば女性」が少なくなっています。男性では「主として男性」が多く、「主として女性」が少なくなっています。

生活における役割分担の現状

④掃除・洗濯



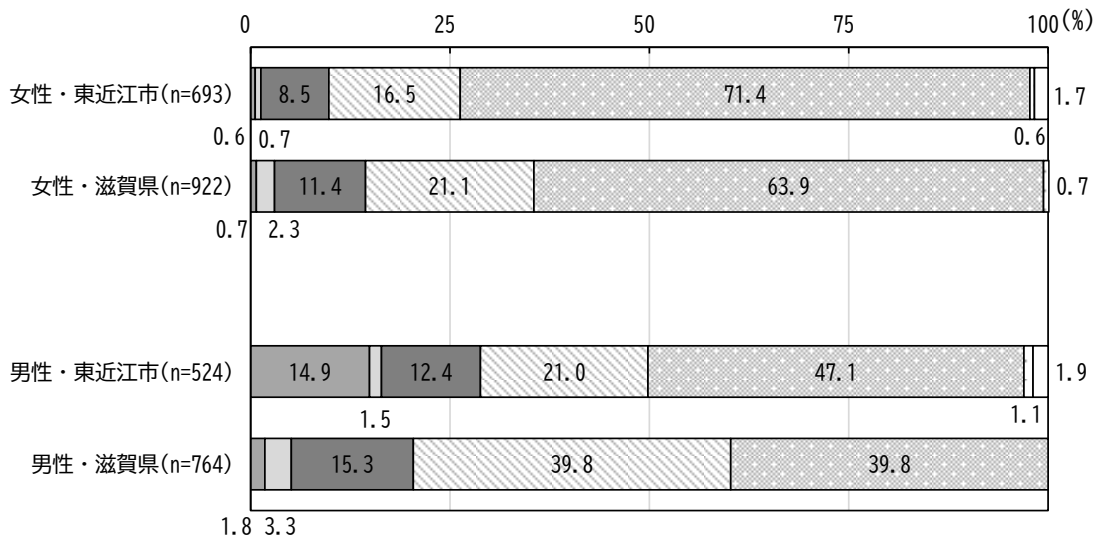
〔県との比較〕

県と比較すると、男女ともに「主として女性」が多くなっています。また、男性では「主として男性」も多くなっています。

生活における役割分担の現状

④掃除・洗濯

- 主として男性 □ どちらかといえば男性 ■ 男女同じ程度
- ▨ どちらかといえば女性 ▨ 主として女性 □ 該当なし
- 不明・無回答



※ 県調査の回答数には、この設問での「不明・無回答」が含まれていません。

⑤ 日常の買い物

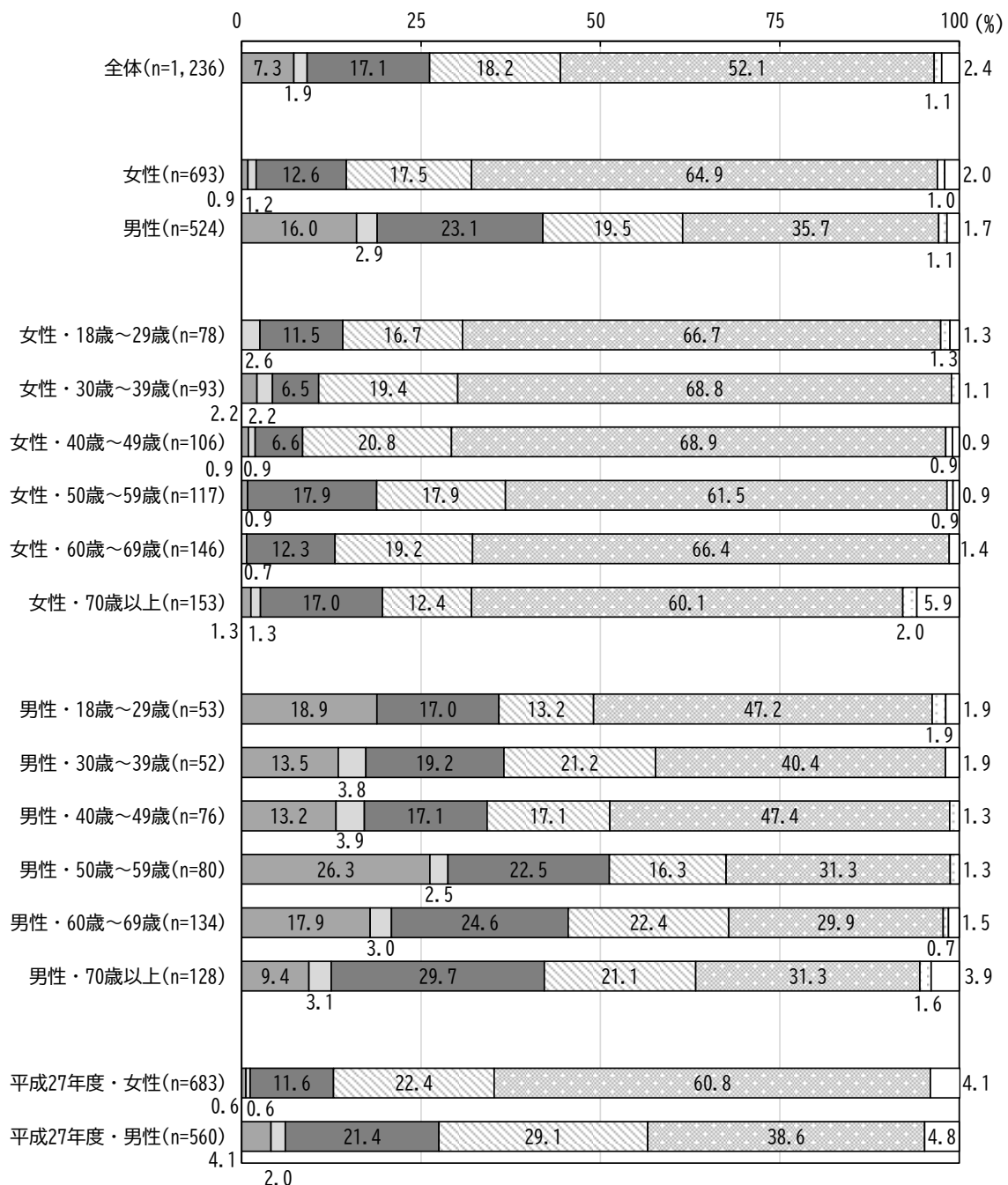
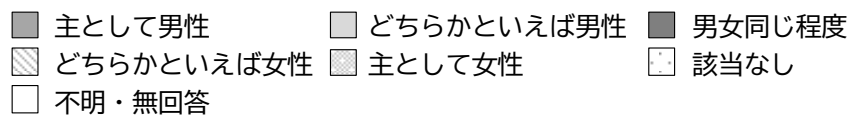
男女ともに「主として女性」が最も多く、女性が64.9%、男性が35.7%となっています。次いで女性では「どちらかといえば女性」が17.5%、男性では「男女同じ程度」が23.1%などとなっています。

性別で比較すると、女性では「主として女性」が多く、男性では「主として男性」が多くなっています。

前回調査と比較すると、女性では「主として女性」が多くなっています。男性では「主として男性」が多く、「どちらかといえば女性」が少なくなっています。

生活における役割分担の現状

⑤ 日常の買い物



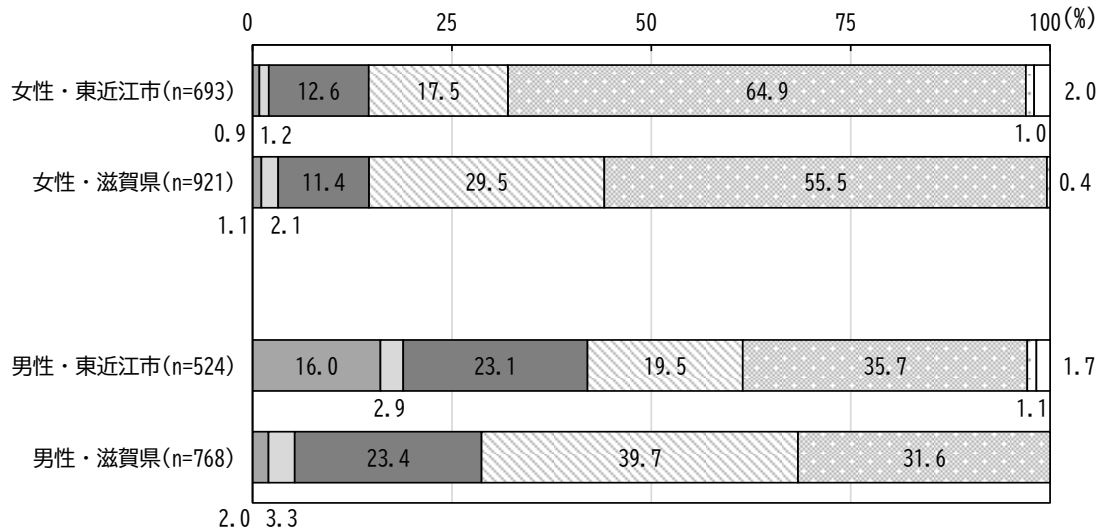
〔県との比較〕

県と比較すると、女性では「主として女性」が多く、男性では「主として男性」が多くなっています。

生活における役割分担の現状

⑤日常の買い物

- 主として男性 □ どちらかといえば男性 ■ 男女同じ程度
- ▨ どちらかといえば女性 ■ 主として女性 □ 該当なし
- 不明・無回答



※ 県調査の回答数には、この設問での「不明・無回答」が含まれていません。

⑥ 介護・看護

男女ともに「該当なし」が最も多く、女性で 58.4%、男性で 70.2%となっています。

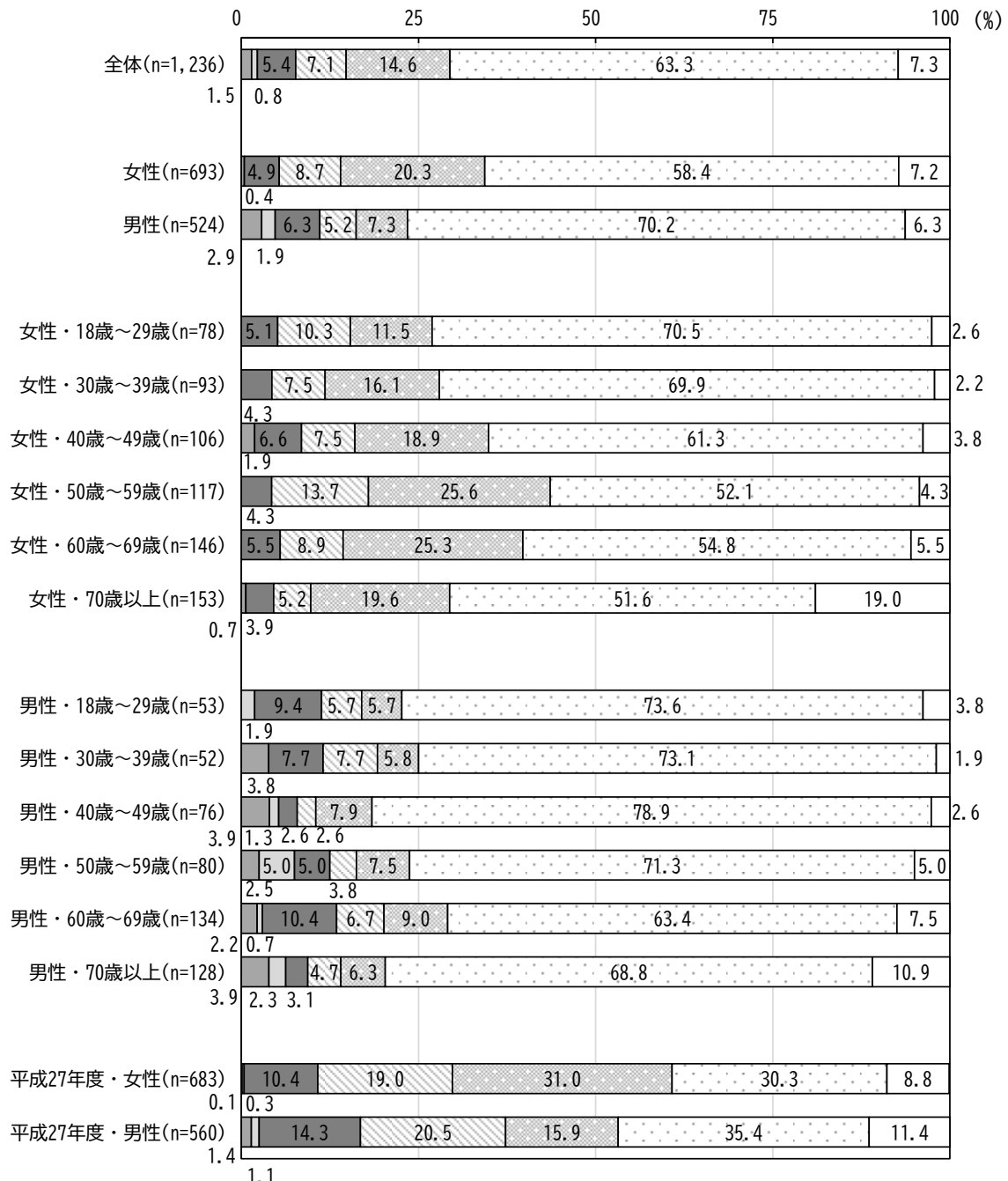
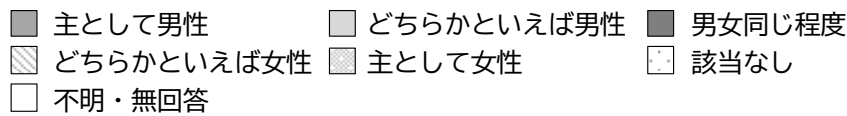
「該当なし」を除くと、男女ともに「主として女性」が最も多く、女性が 20.3%、男性が 7.3%となっています。次いで女性では「どちらかといえば女性」が 8.7%、男性では「男女同じ程度」が 6.3%などとなっています。

性別で比較すると、女性では「主として女性」が多く、男性では「どちらかといえば男性」が多くなっています。

前回調査と比較すると、男女ともに「男女同じ程度」「どちらかといえば女性」「主として女性」が少なくなっています。

生活における役割分担の現状

⑥介護・看護



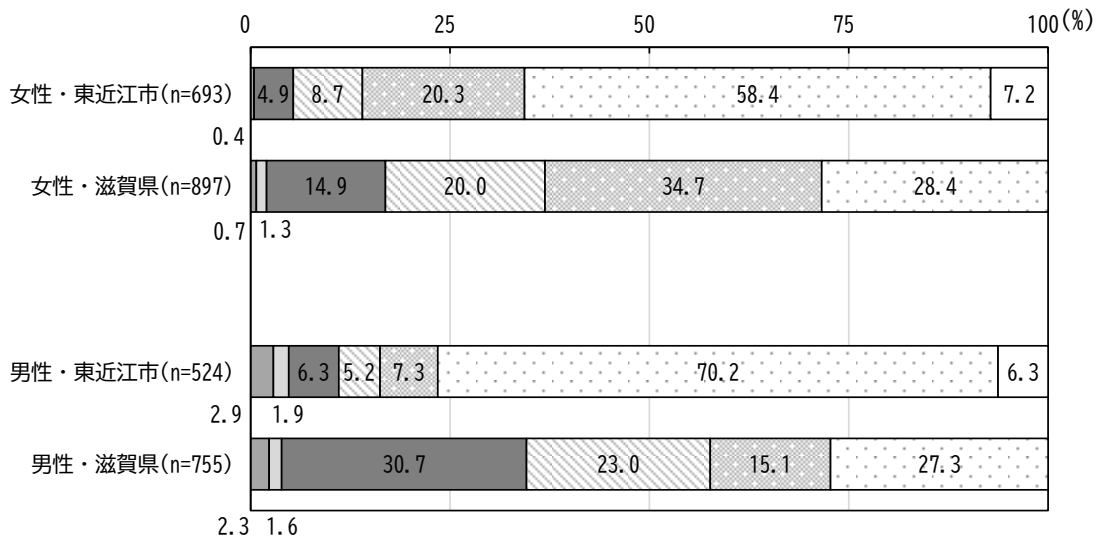
〔県との比較〕

県と比較すると、「該当なし」が多いことを考慮する必要がありますが、男女ともに「男女同じ程度」「どちらかといえば女性」「主として女性」が少なくなっています。

生活における役割分担の現状

⑥介護・看護

- 主として男性 □ どちらかといえば男性 ■ 男女同じ程度
- ▨ どちらかといえば女性 ▨ 主として女性 □ 該当なし
- 不明・無回答



※ 県調査の回答数には、この設問での「不明・無回答」が含まれていません。

⑦ 子どものしつけや教育

男女ともに「該当なし」が最も多く、女性で36.8%、男性で52.5%となっています。

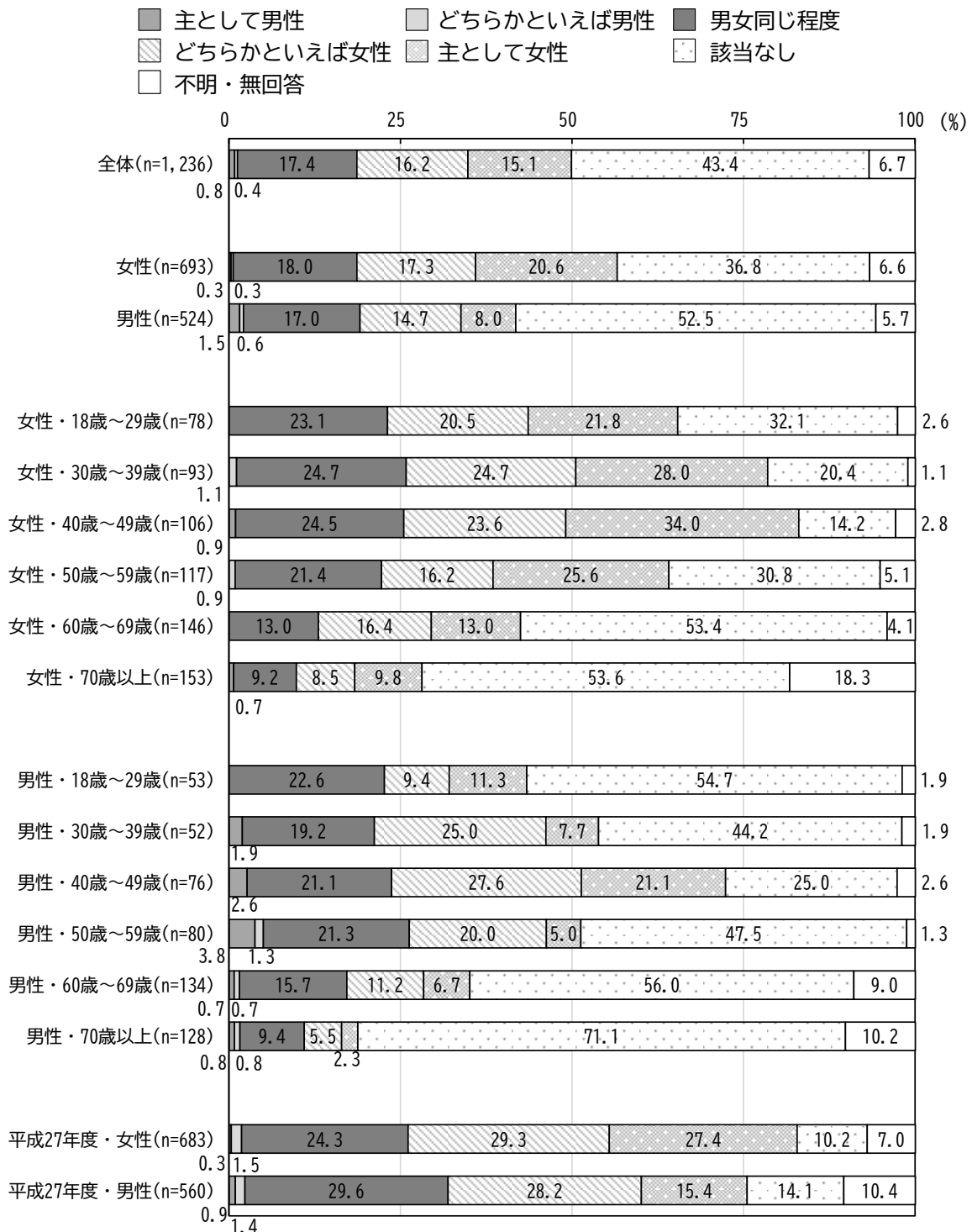
「該当なし」を除くと、女性では「主として女性」が20.6%と最も多く、次いで「男女同じ程度」が18.0%などとなっています。男性では「男女同じ程度」が17.0%と最も多く、次いで「どちらかといえば女性」が14.7%などとなっています。

性別で比較すると、女性では「主として女性」が多く、男性では「主として男性」が多くなっています。

前回調査と比較すると、女性では「男女同じ程度」「どちらかといえば女性」「主として女性」が少なくなっています。

生活における役割分担の現状

⑦子どものしつけや教育



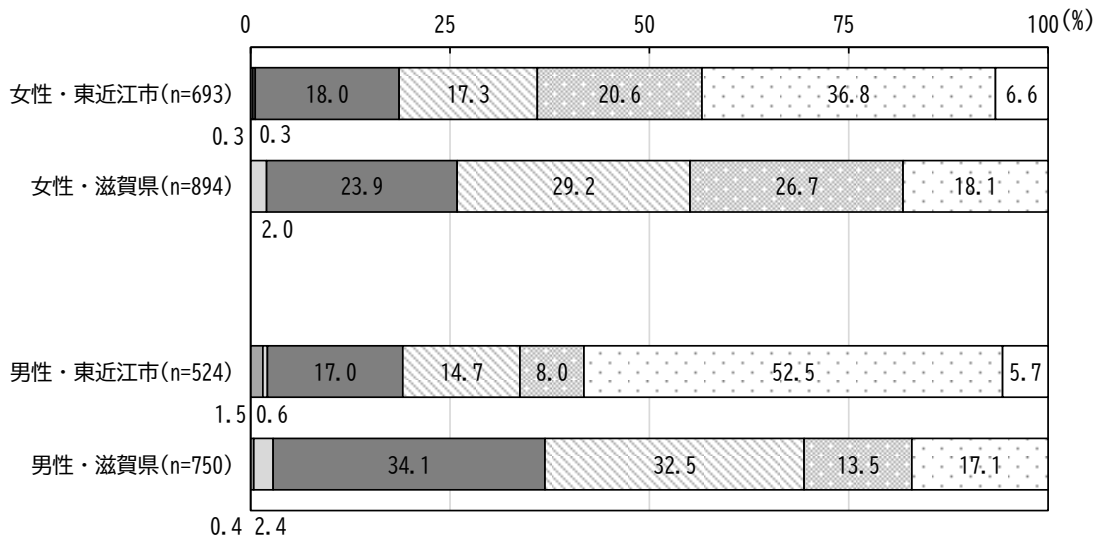
〔県との比較〕

県と比較すると、「該当なし」が多いことを考慮する必要がありますが、男女ともに「男女同じ程度」「どちらかといえば女性」「主として女性」が少なくなっています。

生活における役割分担の現状

⑦子どものしつけや教育

- 主として男性 □ どちらかといえば男性 ■ 男女同じ程度
- ▨ どちらかといえば女性 ▨ 主として女性 □ 該当なし
- 不明・無回答



※ 県調査の回答数には、この設問での「不明・無回答」が含まれていません。

⑧ 育児（乳幼児の世話）

男女ともに「該当なし」が最も多く、女性で52.5%、男性で67.2%となっています。

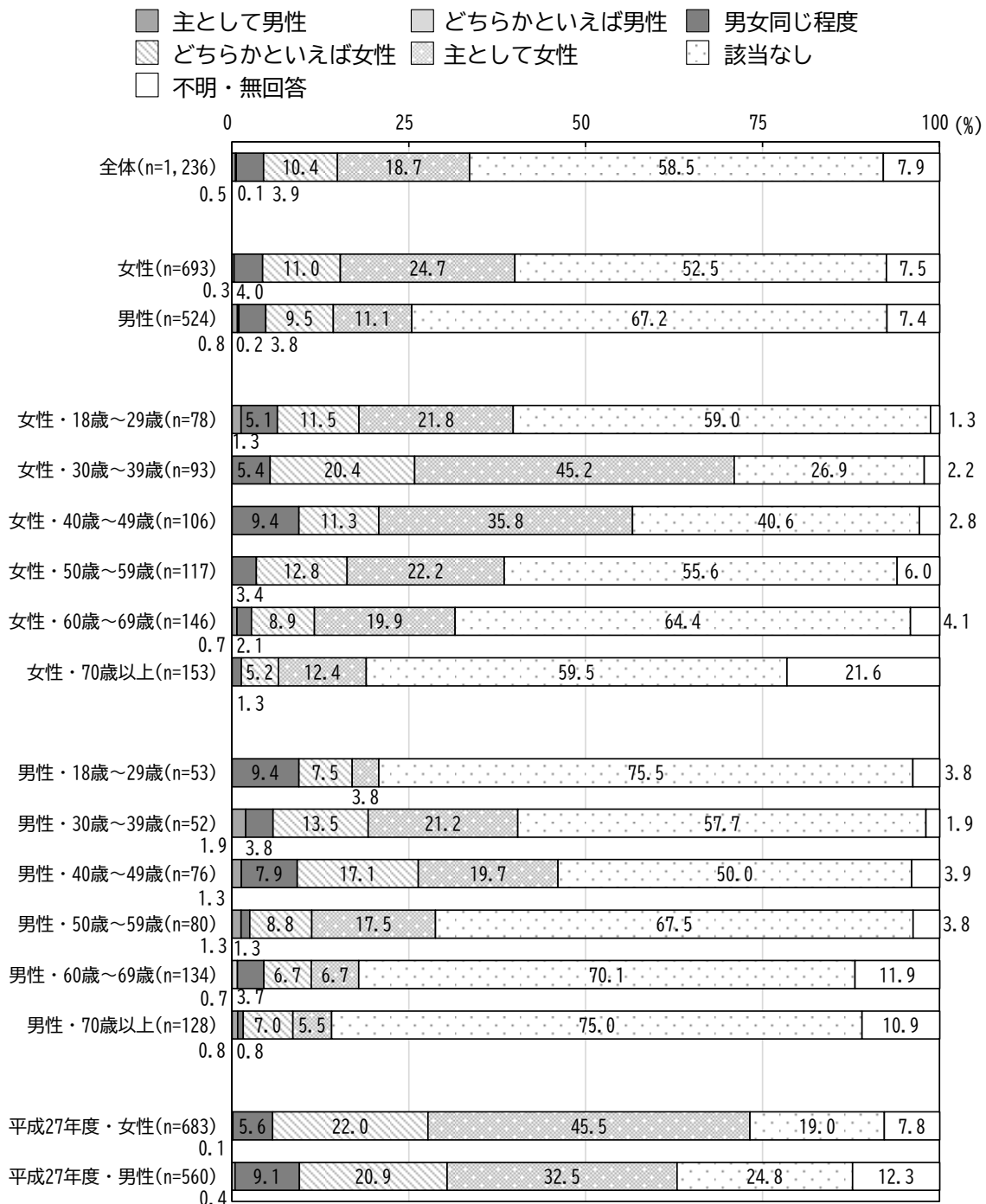
「該当なし」を除くと、男女ともに「主として女性」が最も多く、女性で24.7%、男性で11.1%となっています。次いで「どちらかといえば女性」が、女性で11.0%、男性で9.5%などとなっています。

性別で比較すると、女性では「主として女性」が多くなっています。

前回調査と比較すると、女性では「どちらかといえば女性」「主として女性」が少なくなっています。

生活における役割分担の現状

⑧育児（乳幼児の世話）



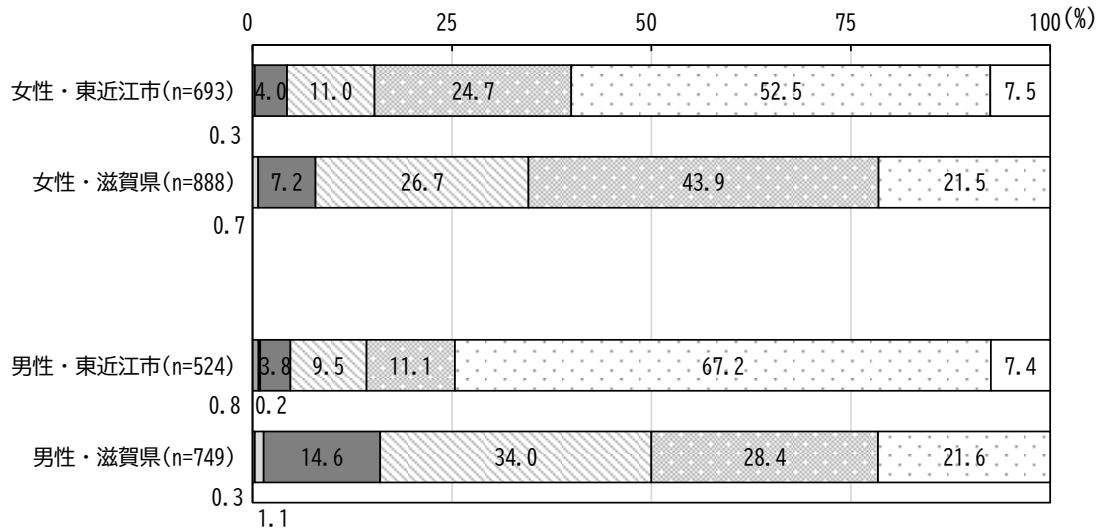
〔県との比較〕

県と比較すると、「該当なし」が多いことを考慮する必要がありますが、男女ともに「男女同じ程度」「どちらかといえば女性」「主として女性」が少なくなっています。

生活における役割分担の現状

⑧育児（乳幼児の世話）

- 主として男性 □ どちらかといえば男性 ■ 男女同じ程度
- ▨ どちらかといえば女性 ▨ 主として女性 □ 該当なし
- 不明・無回答



※ 県調査の回答数には、この設問での「不明・無回答」が含まれていません。

⑨ 自治会・地域活動

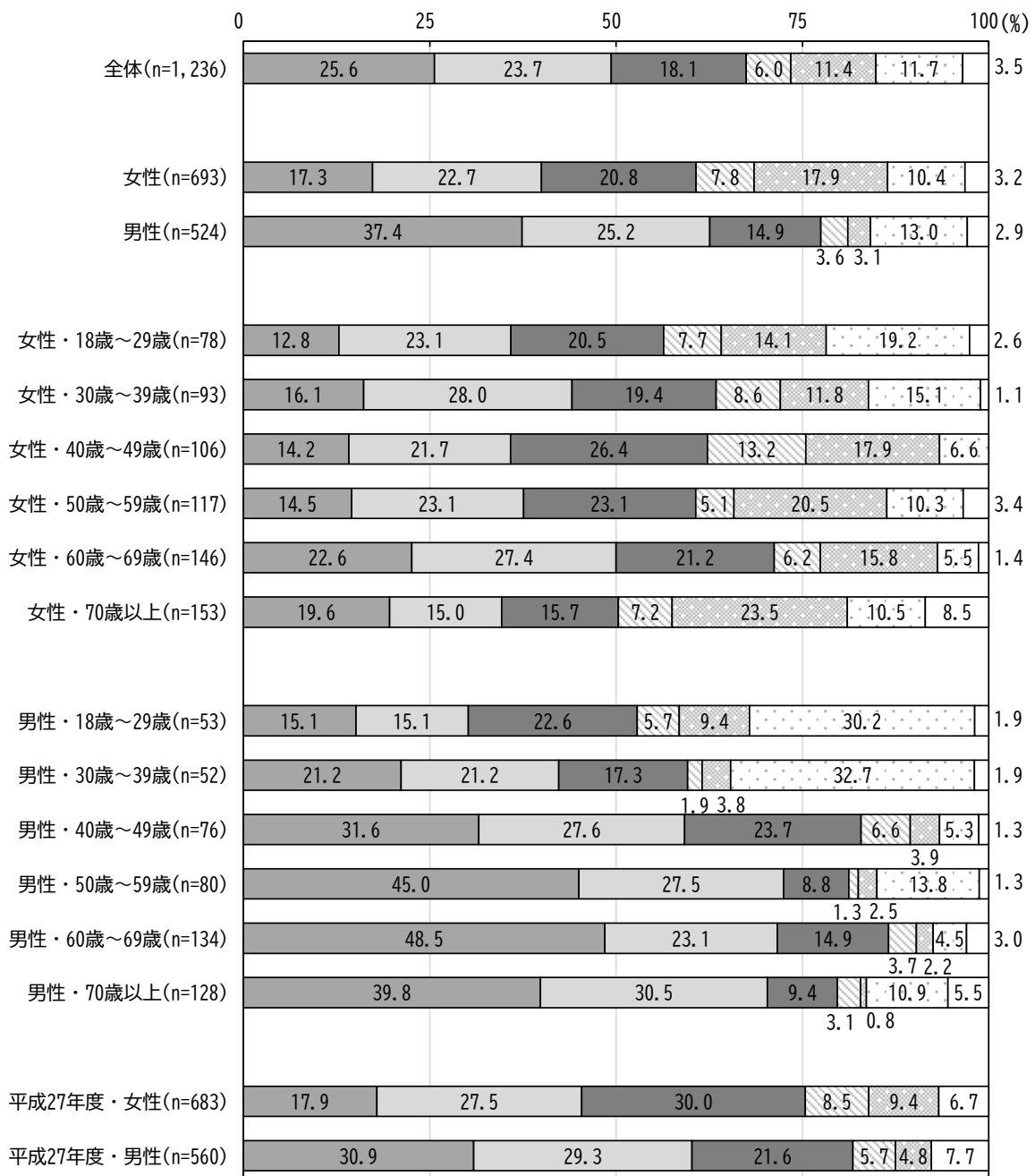
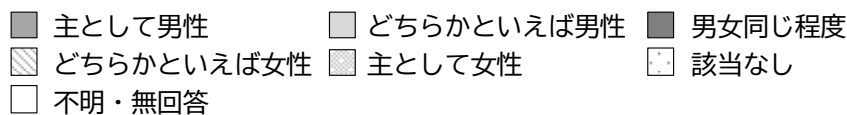
女性では「どちらかといえば男性」が22.7%で最も多く、次いで「男女同じ程度」が20.8%などとなっています。男性では「主として男性」が37.4%で最も多く、次いで「どちらかといえば男性」が25.2%などとなっています。

性別で比較すると、女性では「主として女性」が多く、男性では「主として男性」が多くなっています。

前回調査と比較すると、女性では「主として女性」が多く、「男女同じ程度」が少なくなっています。男性では「主として男性」が多く、「男女同じ程度」が少なくなっています。

生活における役割分担の現状

⑨自治会・地域活動



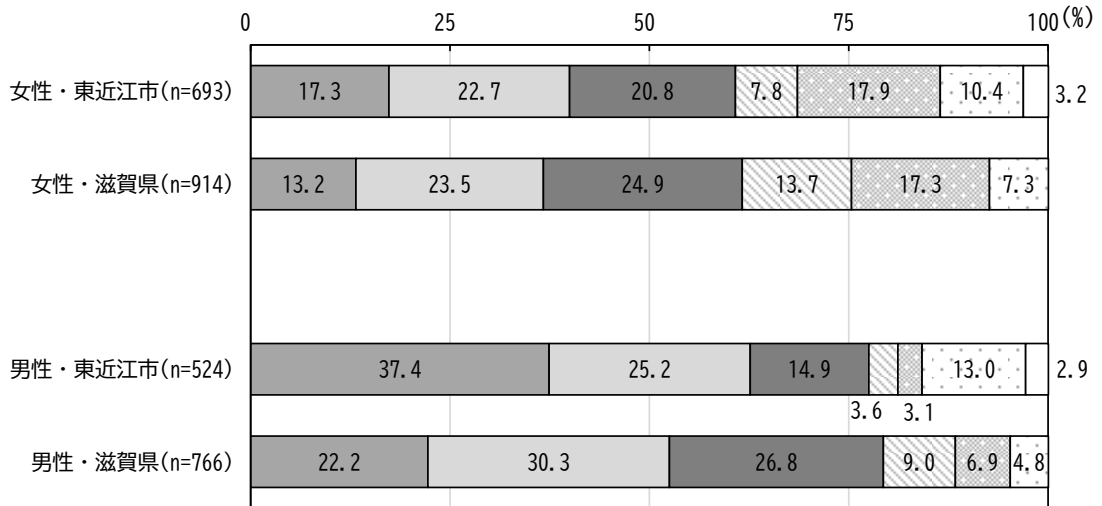
〔県との比較〕

県と比較すると、男女ともに「主として男性」が多く、「男女同じ程度」「どちらかといえば女性」が少なくなっています。

生活における役割分担の現状

⑨自治会・地域活動

- 主として男性 □ どちらかといえば男性 ■ 男女同じ程度
- ▨ どちらかといえば女性 ▨ 主として女性 □ 該当なし
- 不明・無回答



※ 県調査の回答数には、この設問での「不明・無回答」が含まれていません。

(2) 男性が家庭生活に積極的に参加していくために必要なこと

問8 あなたは、男性が女性とともに家事・育児・介護など家庭生活により積極的に参加していくためには、どのようなことが必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

男女ともに「夫婦や家族間でのコミュニケーションをはかること」が最も多く、女性で69.6%、男性で64.9%となっています。次いで、「男性も育児や介護の休業を取得しやすい環境にすること」が、女性で60.2%、男性で48.9%などとなっています。

性別で比較すると、女性で「育児や介護を行っていくうえでの仲間がいること」「男性が家事などを行うことへの、男性自身の抵抗感をなくすこと」などが多くなっています。

前回調査と比較すると、女性では「夫婦や家族間でのコミュニケーションをはかること」「育児や介護を行っていくうえでの仲間がいること」が多くなっています。男性では「夫婦や家族間でのコミュニケーションをはかること」が多くなっています。

男性が家庭生活に積極的に参加していくために必要なこと（複数回答）

	男性が家事などを行うことへの、男性自身の抵抗感をなくすこと	男性が家事などを行うことへの、女性自身の抵抗感をなくすこと	夫婦や家族間でのコミュニケーションをはかること	まわりの人が、夫婦の役割分担等についての当事者の考え方を尊重すること	社会の中で、男性による家事、育児、介護などについての評価を高めること
全体(n=1,236)	52.4	19.7	67.7	30.3	40.6
女性(n=693)	58.1	22.3	69.6	34.5	45.3
男性(n=524)	44.2	16.2	64.9	24.6	33.9
女性・18歳～29歳(n=78)	47.4	9.0	67.9	26.9	35.9
女性・30歳～39歳(n=93)	51.1	14.1	67.4	31.5	47.8
女性・40歳～49歳(n=106)	61.0	23.8	65.7	37.1	44.8
女性・50歳～59歳(n=117)	59.5	22.4	66.4	33.6	50.0
女性・60歳～69歳(n=146)	66.9	26.1	69.0	28.9	46.5
女性・70歳以上(n=153)	56.6	29.7	77.9	44.8	44.1
男性・18歳～29歳(n=53)	39.2	11.8	68.6	27.5	41.2
男性・30歳～39歳(n=52)	27.5	13.7	60.8	31.4	33.3
男性・40歳～49歳(n=76)	30.3	15.8	57.9	19.7	44.7
男性・50歳～59歳(n=80)	45.6	15.2	58.2	24.1	36.7
男性・60歳～69歳(n=134)	51.9	16.5	69.9	25.6	33.8
男性・70歳以上(n=128)	53.3	19.7	68.9	23.0	23.0
平成27年度・女性(n=683)	54.3	19.0	57.5	32.8	48.0
平成27年度・男性(n=560)	46.1	13.6	55.4	24.3	37.3

	労働時間の短縮や休暇制度を普及させることで、仕事以外の時間を持てるようにすること	男性も育児や介護の休業を取得しやすい環境にすること	育児や介護を行っていくうえでの仲間がいること	その他	特に必要なことはない
全体(n=1,236)	43.5	55.4	28.2	5.5	3.5
女性(n=693)	44.8	60.2	34.4	5.8	1.6
男性(n=524)	41.3	48.9	19.5	5.1	5.8
女性・18歳～29歳(n=78)	51.3	66.7	25.6	3.8	0.0
女性・30歳～39歳(n=93)	62.0	63.0	28.3	7.6	1.1
女性・40歳～49歳(n=106)	44.8	59.0	34.3	9.5	2.9
女性・50歳～59歳(n=117)	37.1	56.0	37.1	6.0	2.6
女性・60歳～69歳(n=146)	40.1	62.0	38.7	5.6	0.7
女性・70歳以上(n=153)	41.4	57.2	36.6	2.8	2.1
男性・18歳～29歳(n=53)	51.0	62.7	19.6	5.9	2.0
男性・30歳～39歳(n=52)	49.0	54.9	25.5	7.8	3.9
男性・40歳～49歳(n=76)	44.7	48.7	17.1	13.2	7.9
男性・50歳～59歳(n=80)	46.8	59.5	20.3	0.0	5.1
男性・60歳～69歳(n=134)	38.3	45.9	21.1	3.0	3.8
男性・70歳以上(n=128)	32.0	37.7	15.6	4.1	6.4
平成27年度・女性(n=683)	42.6	-	22.1	2.2	2.6
平成27年度・男性(n=560)	40.4	-	21.1	1.4	6.4